Creative Enzymes®

Pichia pastoris由来のカルボキシペプチダーゼB、組換え型

Cat. No. CEFM-001

Lot. No. (See product label)

はじめに

□明	カルボキシペプチダーゼB（またはペプチジル-L-リジン（-L-アルギニン）ヒドロラーゼ）は、ポリペプチドのC末端位置から基本アミノ酸であるリジン、アルギニン、およびオルニチンの加水分解を触媒します。
用途	プロインスリンをインスリンに□換する触媒作用（インスリンの生成）

製品情報

由来	ピキア・パストリス
形態	サスペンション
EC番号	EC 3.4.17.2
活性	> 400 U / mL
pH安定性	pH 6 – 9
最適pH	オプティマム 7.9
最適温度	25°C ～ 50°C の範□で活性

保管・発送情報

保存方法	–20°Cで安定